

イチゴ栽培でのIPM

～ 安全・安心なイチゴをお届けします！～



JAふくおか八女 いちご生産者:樋口賢治

1

🍓 自己紹介 🍓

樋口賢治(31歳)

現在就農 7年目

IPM実践 7年目

🍓 我が家の営農状況 🍓

・農業従事者:4人

(私・妻・両親)

・経営内容:イチゴ(あまおう)23a

米・麦・大豆 6ha



2

イチゴの出荷先:JAふくおか八女(共販)

部会員数:549名

作付面積:122ha(21年産)

JAふくおか八女での安全・安心への取り組み

- GAPへの取り組み
- JA環境センターでの
農薬残留分析
- JA環境センターでの
土壌分析結果に基づく施肥設計
- 生産管理履歴システム
(トレースナビ)の導入



3

施設栽培イチゴでの主要な病害虫



ハダニ



ガの幼虫



うどんこ病



アブラムシ



アザミウマの被害



灰色かび病

4

カブリダニ類によるハダニの防除

ハダニがもっとも厄介な存在

- ・繁殖力が強い
- ・薬剤が効きにくい



天敵のカブリダニを利用することで農薬に頼らなくて良い



葉の裏に群がるハダニ



ハダニを食べている様子

5

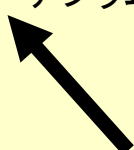
コレンマンアブラバチによるアブラムシの防除

卵を産み付ける

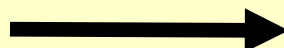


天敵:コレンマンアブラバチ

アブラムシから羽化する



害虫:アブラムシ



アブラムシの体内で孵化する

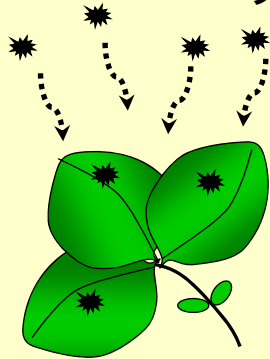


黄金色に変色

6

微生物を利用したうどんこ病・灰色かび病防除

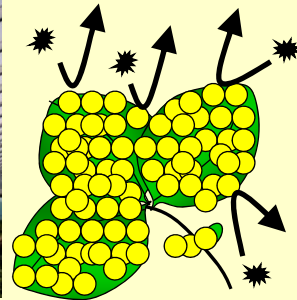
有用な微生物を利用し、
うどんこ病・灰色かび病の感染を抑制



散布前



散布
(自動的に投入)



散布後

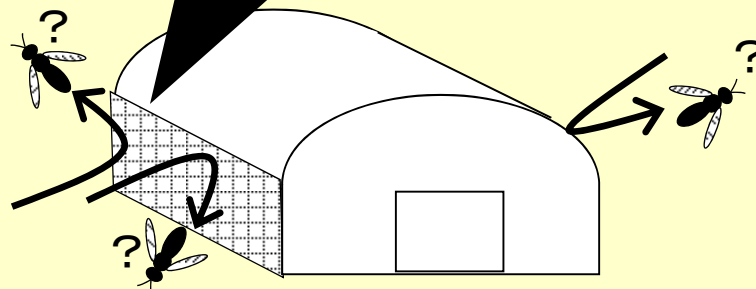
7

防虫ネットの利用

アザミウマ等の害虫の侵入を抑制



ハウスの側面に展帳



8

我が家のIPM

時期		栽培管理	病害虫管理
9月	中旬	定植	
10月	中旬	マルチ被覆	防虫ネット展帳
	下旬	ビニル被覆	
11月	上旬		コレマンアブラバチ放飼
	中旬		ミヤコカブリダニ放飼
	下旬	収穫開始	拮抗微生物利用(2月まで)
12月	:		
1月	上旬		チリカブリダニ放飼
2月	:		
3月	:	収穫ピーク	
5月	:		

9

IPMの実践効果

天敵放飼

簡単、快適、早い 😊



化学的農薬剤散布

きつい、暑い、時間がかかる



**より安全・安心なイチゴ栽培を
確立できた**

10

今後の目標

イチゴIPMのリーダーとして、産地を引っ張る！



9/7 八女地区いちご青年部 天敵研修会にて

安全・安心なイチゴをお届けします！

11

おわり

ご静聴ありがとうございました。

12